

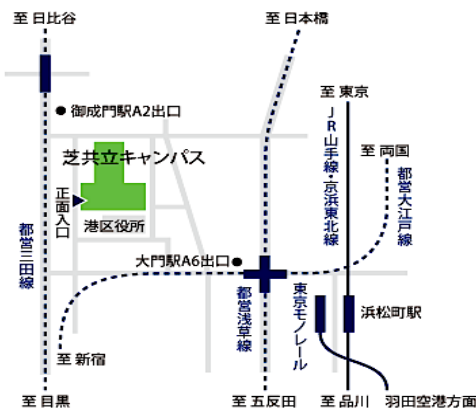
医薬品の安全を科学する薬学

■ 日時

平成24年9月26日(水)
10:00~17:00

■ 場所

慶應義塾大学
芝共立キャンパス 1号館B1
マルチメディア講堂
(東京都港区芝公園1-5-30)



■ 交通アクセス

- ・JR山手線/JR京浜東北線 浜松町駅下車、徒歩10分
- ・都営地下鉄三田線 御成門駅下車、徒歩2分
- ・都営地下鉄浅草線/都営地下鉄大江戸線 大門駅下車、徒歩6分

■ 参加費 無料

■ 定員 200名

■ 参加申し込み先

URL: <https://ssl.form-mailer.jp/fms/2055594c197314>

お問い合わせ

〒105-8512 港区芝公園1-5-30
慶應義塾大学薬学部 望月眞弓
電話/FAX 03-5400-2796
Email: gakujutsu@pha.keio.ac.jp

■ プログラム

(パート1)座長 杉山雄一
10:00~10:05 開会の挨拶

日本薬学会会頭 西島正弘
日本学術会議薬学委員会委員長 橋田 充

- 10:05~10:45 安全性予測の基盤となる基礎薬学
—薬物相互作用、遺伝子多型の予測—
杉山 雄一(理化学研究所)
- 10:45~11:15 非臨床試験による毒性予測のサイエンス
高崎 渉(第一三共(株)安全性研究所)
- 11:15~11:45 用量推定の効率化のサイエンス—PETイメージングの応用—
須原 哲也(放射線医学総合研究所)

11:45~11:55 休 憩

- 11:55~12:25 臨床での副作用情報からリバーストランスレーションの科学
鈴木 洋史(東京大学医学部附属病院)
- 12:25~12:55 薬物トランスポータ機能と副作用の発現・防御
乾 賢一(京都薬科大学)

12:55~14:15 昼 休 憩

(パート2)座長 望月眞弓

- 14:15~14:55 医薬品のリスクマネジメントのサイエンス
望月 眞弓(慶應義塾大学薬学部)
- 14:55~15:25 医薬品安全対策のためのレギュラトリーサイエンス
成川 衛(北里大学薬学部)
- 15:25~15:55 大規模データベースを利活用した安全性のエビデンス創出
小出 大介(東京大学医学部)
- 15:55~16:25 医薬品使用のヒューマンエラー研究のサイエンス
小松原 明哲(早稲田大学理工学術院)

16:25~16:55 総合討論(座長 杉山雄一、望月眞弓)

16:55~17:00 まとめ(日本学術会議薬学委員会
医療系薬学分科会長 杉山雄一)

主催 日本学術会議薬学委員会医療系薬学分科会

日本薬学会

後援 厚生労働省

日本医療薬学会、日本薬剤学会、日本薬物動態学会

